

# 朝日小学校いじめ防止対策年間計画

□:教師の活動 ○:児童の活動 ◇:保護者の活動

| 学期          | 月       | 取組内容   | 指導のポイント  |
|-------------|---------|--|--|
| 1<br>学<br>期 | 4<br>月  | <b>いじめ防止強化月間</b><br>□:学校間、学年間の情報交換及び指導記録の引継ぎ<br>□:指導方針及び指導計画等の策定と共通理解【職員会議】<br>□:○:学級開き(人間関係づくり・学級のルールづくり)<br>【始業式・学級活動】<br>□:○:シャボテンログの活用によるいじめの早期発見への取り組み<br>【学級活動】<br>□:◇:保護者へ『いじめ防止対策』に向けた取組説明及び啓発<br>【PTA総会(紙面開催)・家庭訪問】 | ・いじめの被害者、加害者の関係を確実に引き継ぐ。<br>・全校体制で指導するためにも共通理解を図る。<br>・学校がいじめ問題について、本気で取り組む姿勢を児童や保護者に示す。   |
|             | 5<br>月  | ○:Q-U調査の実施と活用<br>【学級活動】<br>□:○:学校行事(遠足等)を通じた人間関係づくり<br>【学年・学級活動】   | ・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後は避ける)<br>・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。係活動、グループ編成等、児童の活動の場面に留意が必要である。  |
|             | 6<br>月  | □:○:第1回生活アンケートの実施と活用 □:○:教育相談の実施<br>【学級活動】<br>○:話し合い活動『学級の課題について』<br>【学級活動】  | ・6月は児童の人間関係に変化が表れやすい時期である。<br>・1学期の折り返しの時期にあたり、学級の課題を教師と児童が共有し、今後の活動に活かしていく。   |
|             | 7<br>月  | □:○:話し合い活動『1学期の振り返り』<br>【学年・学級活動】<br>□:Q-U調査の分析と共通理解<br>【校内研修会】<br>□:1学期の生活指導の振り返り<br>【職員会議】   | ・1学期の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。<br>・1学期を振り返り、生活指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。   |
| 2<br>学<br>期 | 8<br>月  | □:いじめや教育相談等に係る研修会への参加<br>【夏季研修会等】<br>□:2学期の生活指導について共通理解<br>【職員会議】  | ・各研修会で、いじめや教育相談等についての研修を深め、今後の指導に活かしていく。   |
|             | 9<br>月  | □:夏休み明け児童の様子把握   | ・夏休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡)  |
|             | 10<br>月 | ○:Q-U調査の実施と活用<br>【学級活動】<br>□:○:学校行事(6年修学旅行、運動会等)を通じた人間関係づくり<br>【学年・学級活動】   | ・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。   |
|             | 11<br>月 | <b>いじめ防止強化月間</b><br>○:話し合い活動『よりよいクラスにするために等』<br>【学級活動】<br>□:○:「いじめ防止標語コンテスト」の実施<br>【学級活動】<br>□:○:第2回生活アンケート<県調査を兼ねる>の実施と活用<br>【学級活動】 □:○:教育相談の実施<br>□:○:学校行事(5年自然教室等)を通じた人間関係づくり<br>【学年・学級活動】                                | ・2学期の折り返しの時期にあたり、学級の課題を教師と児童が共有し、今後の活動に活かしていく。<br>・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。<br>・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後は避ける) |
| 3<br>学<br>期 | 12<br>月 | □:○:◇:『学校づくりアンケート』の実施<br>【アンケート】<br>□:○:話し合い活動『2学期の振り返り』<br>【学年・学級活動】  | ・2学期の活動を振り返る中で、いじめ防止対策の点検を行う。<br>・2学期を振り返り、生活指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。<br>・児童や保護者の意見を聞き、点検活動につなげる。  |
|             | 1<br>月  | □:冬休み明け児童生徒の様子把握<br>□:Q-U調査の分析と共通理解<br>【校内研修会】   | ・冬休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡)<br>・様子の変化については、教師間で共通理解を図る。  |
|             | 2<br>月  | ○:話し合い活動『学級のまとめに向けて』<br>【学級活動】   | ・新年度の学級編成に向け、人間関係に不安を感じ訴えてくる児童の声を拾う。   |
|             | 3<br>月  | □:○:第3回生活アンケートの実施と活用 □:○:教育相談の実施<br>【学級活動】<br>□:○:話し合い活動『一年間の振り返り』<br>【学級活動】<br>□:指導記録の整理、進級する学年への引継ぎ資料の作成<br>□:指導方針及び指導計画の点検と申し送り<br>【職員会議】<br>□:園小中連絡会の実施  | ・いじめに関する情報を確実に引継ぐための資料を準備する。<br>・教師による教育活動の反省を参考に、次年度に向け、指導の準備を進める。  |